

ランドクルーザー250専用 (GXを除く) EXPリアラダー取付説明書

品番 : **EXL-04**

この度は、IPF 製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
本説明書に記載の注意事項をよくお読みになり、正しくお使いいただきますようお願いいたします。
お読みになった後も本説明書は大切に保管し、紛失しないようご注意ください。

取付上のご注意



- ・本書記載以外の取付方法による事故、および車両・製品の破損について一切責任を負いません。
- ・他の型式、車種には使用しないでください。
- ・製品の改造は行わないでください。
- ・本製品の取付けは、お買い上げの販売店もしくは技術力のあるショップに依頼してください。
- ・取付け作業は、必ずエンジンを停止し、イグニッション OFF の状態で行ってください。
- ・製品のカドでケガをしないようご注意ください。

使用上の警告



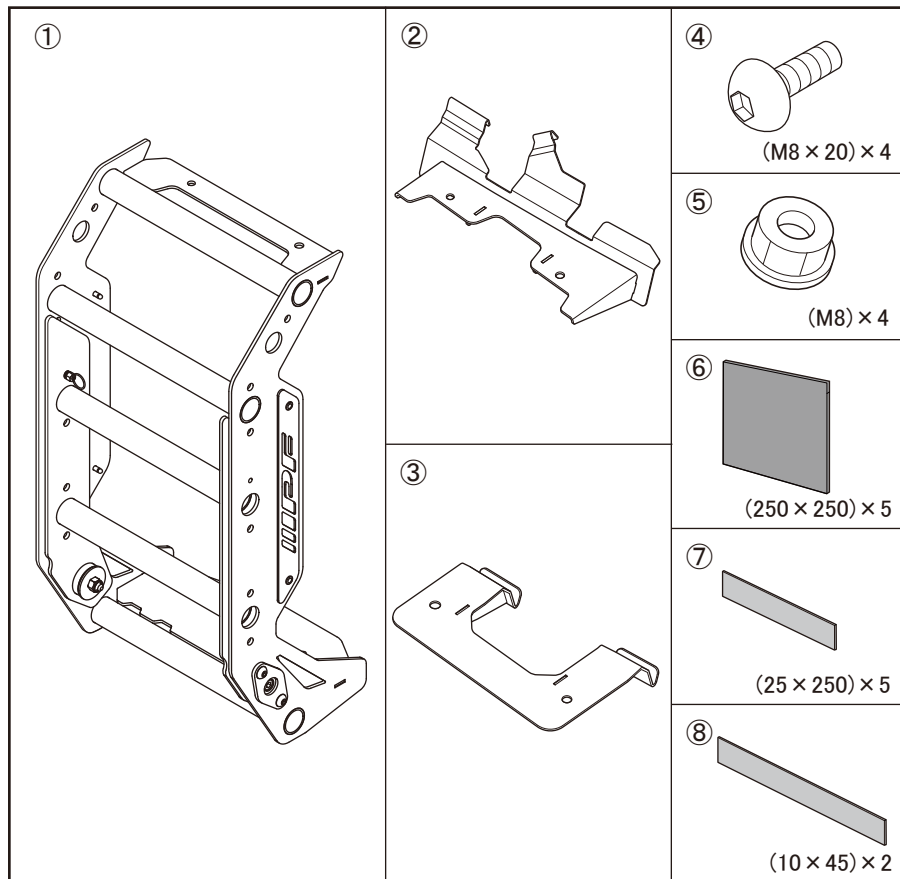
- ・昇降時、手前側に大きな力(引っ張る力)はかけないでください。車両側のヒンジ部の破損やドアパネルおよびドアフレームの変形が起こり、使用者の落下・転倒など大きな事故が起こる可能性があります。また、変形により雨漏りが発生する可能性があります。
- ・ラダーの上で飛び跳ねたり、車体を揺らしたりしないでください。
- ・絶対にラダーに人を乗せたまま走行しないでください。

使用上のご注意



- ・本製品はルーフキャリアなどへの荷物の乗せ降ろしの用途以外には使用しないでください。(IPF製オプションパーツ除く)
- ・定期的に取付け部の緩み、がたつきなどがないか確認してください。
- ・ラダー本体やブラケットに亀裂、変形等の異常がある場合は、ただちに使用を中止してください。
- ・本製品の耐荷重は80kgです。(停車時)
- ・本製品は駐停車時、平らな場所でご使用ください。
- ・本製品を取付後、洗車機での洗車は出来ません。洗車機での洗車はバックドアの変形・車室内の浸水、その他が起こる場合があります。
- ・雨・雪上等の滑りやすい場所でのご使用にはご注意ください。
- ・本製品はオフロード(不整地)、ラリーでの使用を想定しておりませんので、連続した強い衝撃・振動がかからないようにしてください。

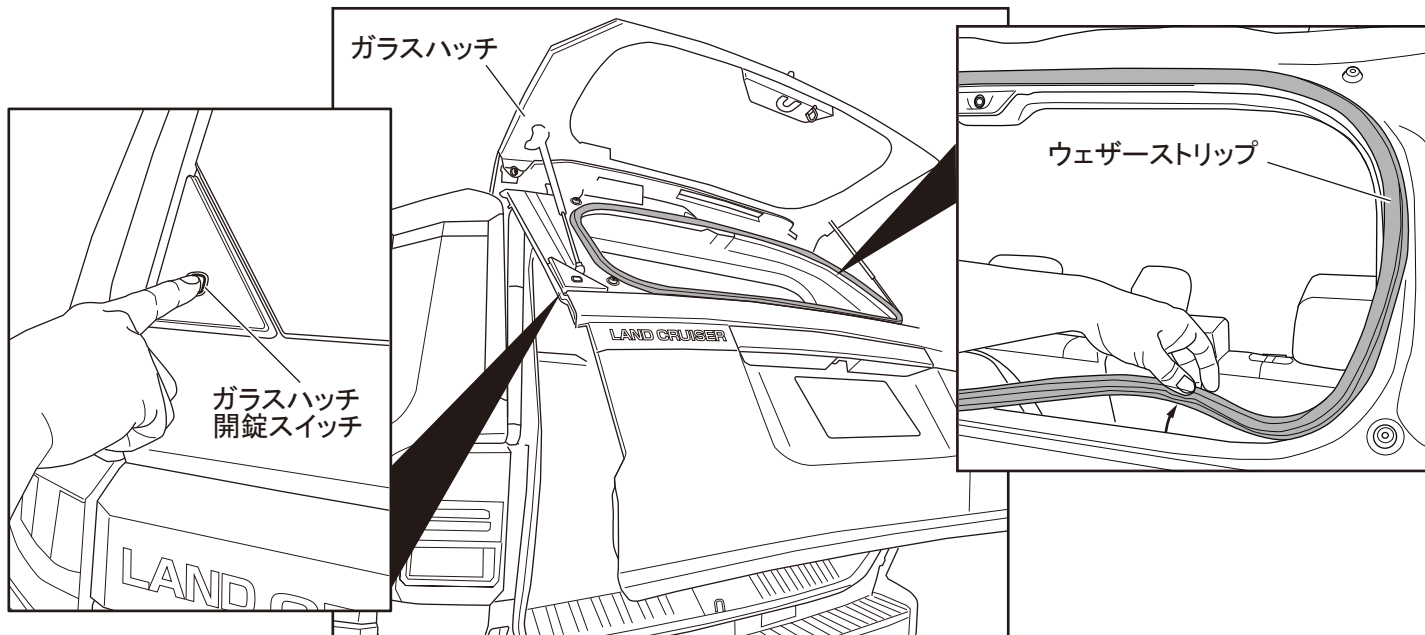
構成部品



No.	部 品 名	数量
①	リアラダー本体	1
②	アッパーブラケット	1
③	ローアブラケット	1
④	ボタンスボルト (M8 × 20)	4
⑤	フランジナット (M8)	4
⑥	シートパッキン	1
⑦	滑り止めテープ	5
⑧	両面テープ	2

1. 取り付け方法

- (1) ガラスハッチの左下にあるガラスハッチ開錠スイッチを押し、ガラスハッチを開けてください。
リアラダーを取り付ける部分のウェザーストリップを少し外しておいてください。



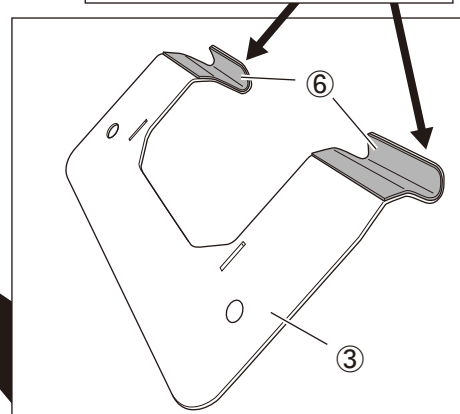
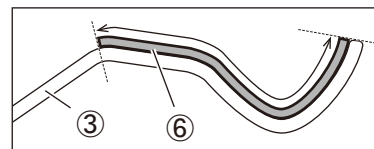
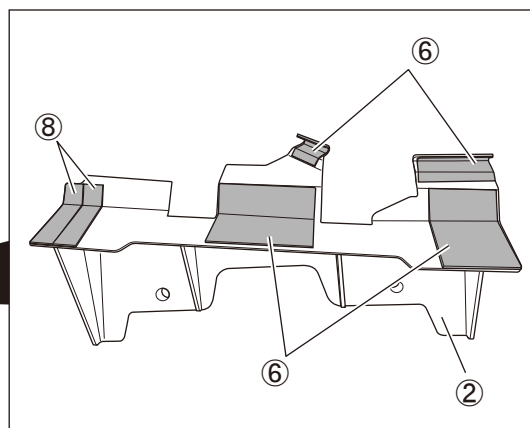
- (2) ⑥シートパッキンと⑧両面テープを下図を参考にし必要に応じてカットして、②アッパーブラケット、③ローアケットそれぞれに貼り付けてください。

- (3) ①リアラダー本体に②アッパーブラケット、③ローアケットを仮組みします。



アドバイス

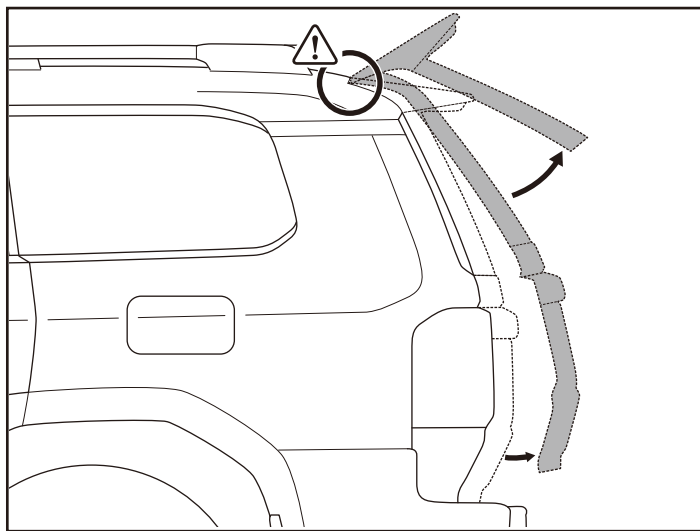
②アッパーブラケットはブラケットがガタつかない程度に仮締めし、③ローアケットはナットがネジ山にかかる程度で仮締めしてください。



- (4) ガラスハッチを開けたまま、バックドアを開け、作業しやすい高さで止めてください。

⚠ 注意

- ・ガラスハッチ開の状態では、パワーバックドアの昇降は作動しません。
- ・ガラスハッチ開の状態、バックドアを最大まで開くことはおやめください。リアスポイラーとルーフが干渉し傷つき、損傷の原因となります。

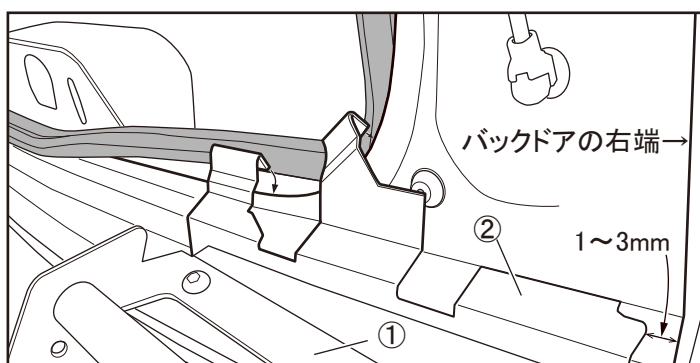


- (5) バックドアのウィンドウ開口部右側の縁に

③アッパーブラケットのフック部を引っ掛けて正しい位置に合わせてください。

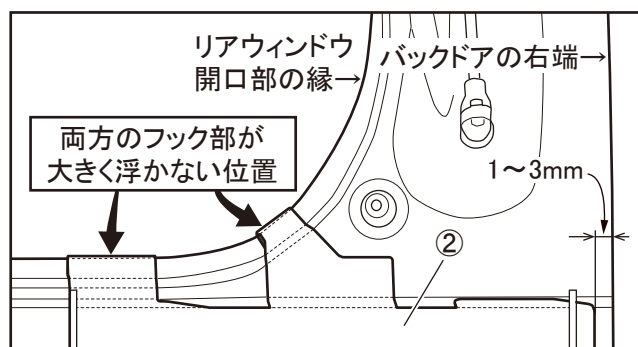
⚠ 注意

フック部を引っ掛けるさいは、①ラダー本体下部、④ロアーブラケットをバックドアから少し離すように持ち上げ、車体にぶつけないようにご注意ください。傷つき・凹みの原因となります。



正しい取付位置

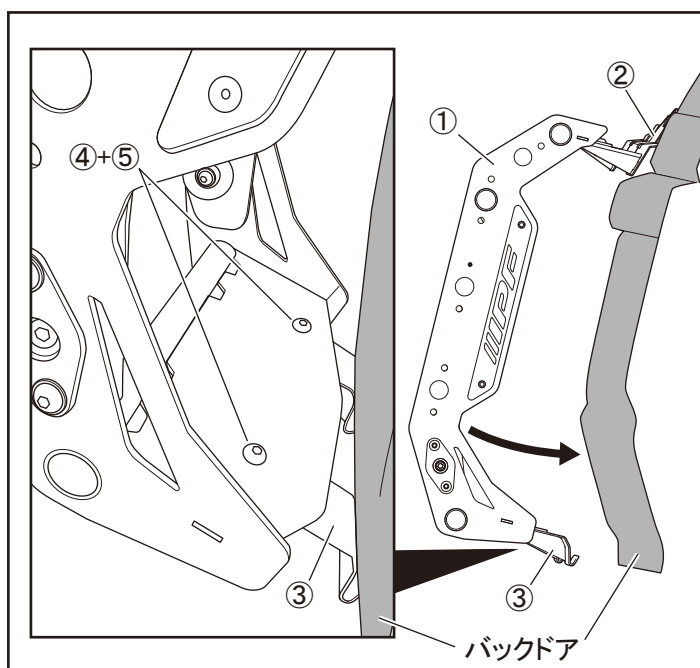
- リアウィンドウ開口部の縁に②アッパーブラケットの左と中央のフック部が大きな浮きなく、沿う位置に合わせてください。
- 正しい位置についていれば、③アッパーブラケット右端とバックドア右端の間隔は1~3mm程度となります。(平行ではありません)



- (6) ②アッパーブラケットの取付位置が決まったら、両面テープの離型紙をはがし、①リアラダー本体と②アッパーブラケット、③ロアーブラケットをゆっくり下げて、③ロアーブラケットのフック部をバックドア下端に引っ掛けて、④ボタンボルトと⑤フランジナットを手締めで締め付けてください。

👉 アドバイス

- ・①リアラダー本体を下げるさいは、①リアラダー本体下部、③ロアーブラケットをぶつけないようご注意ください。傷つき、凹みの原因となります。位置が決まるまでは、バックドア側に養生することをお勧めします。
- ・本製品は、①リアラダー本体側面部とナンバープレート凹部のプレスラインおよび、テールランプ左端と平行になる想定で設計されています。目視レベルで大きく傾いている場合は、③ロアーブラケットを少し緩め左右に位置をずらして調整してください。



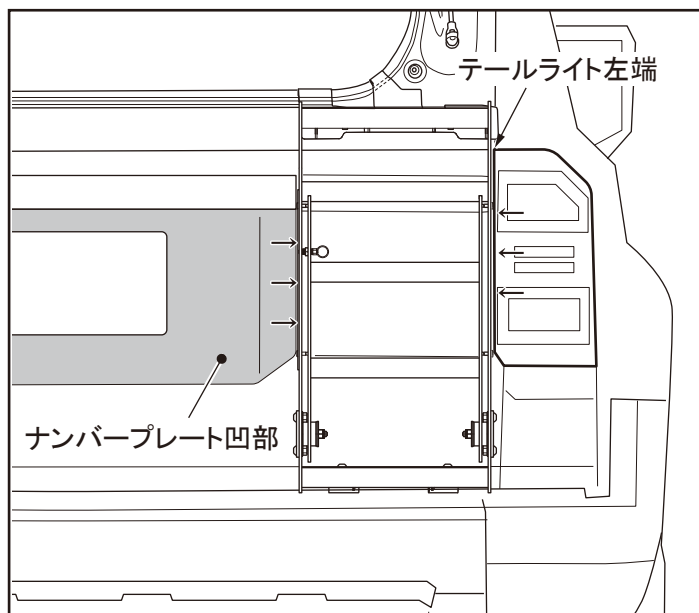
- (7) 装着位置が決まったら、③ローアブラケットの左右の④ボタンボルトと⑤フランジナットを強めに締め、バックドアに対してラダー全体にガタつきがないかを確認してください。

アドバイス

リアラダーがガタつく場合は④ローアブラケットフック部の⑥シートパッキンの枚数を1～2枚追加して調整してください。

注意

ガタつきは必ずなくなるように調整してください。そのままにした場合、バックドアの傷つきの発生や走行中の異音発生の原因となります。また、走行中の脱落や使用中に体重をかけたさいの横ずれなどの発生による転落・ケガ等の重大事故につながるおそれがあります。



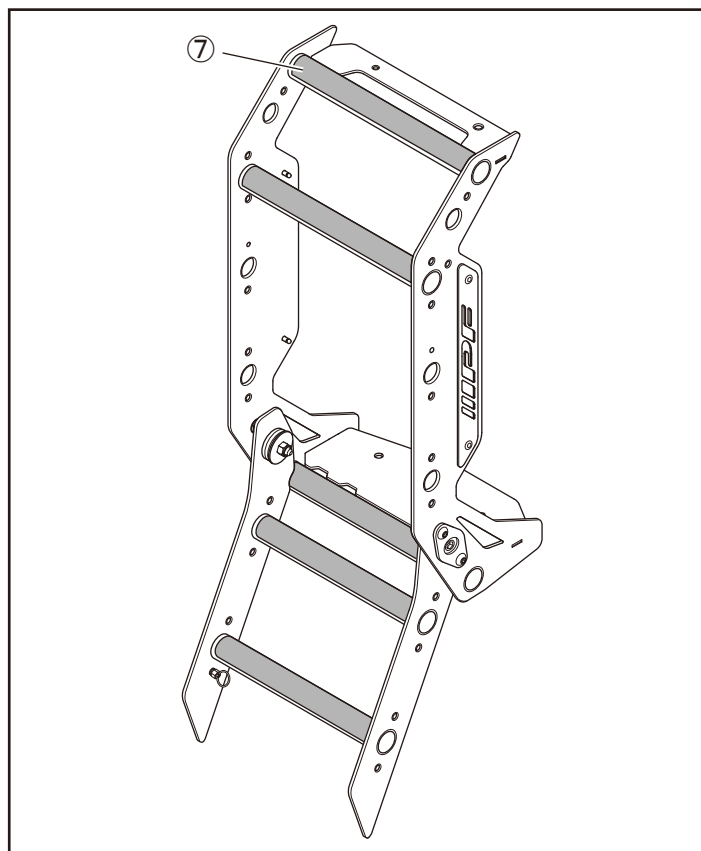
- (8) ③ローアブラケットの左右の④ボタンボルトと⑤フランジナット、次に②アッパーブラケットの左右の④ボタンボルトと⑤フランジナットを推奨締付けトルクまで数回に分けて均等に締め付けてください。

推奨締付けトルク：10～13N・m



ボルト、ナット、ビスを確実に締め付けてください。また、定期的に増し締めをしてください。

- (9) ⑦滑り止めテープは各ステップの必要な箇所に貼ってください。



2. 取り付け完了後の点検

バックドアを閉め、ウェザーストリップを戻したら、最初はゆっくりとガラスハッチを閉め、ガラスとリアラダーの干渉がないか確認してください。

⚠ 注意

本製品が正しく装着されている場合でも、ガラスハッチを強く閉じた時に、ガラスとブラケットがわずかに接触し、音が発生する事があります。気になる場合は、ゆっくりガラスハッチを閉じるようにしてください。

👉 アドバイス

干渉部分にクッション材を貼ることで、音の軽減が可能です。

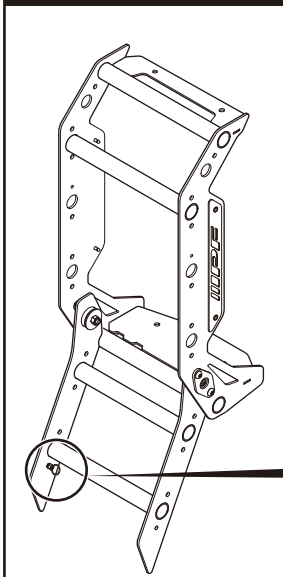


ボルト、ナット、ビスを確実に締め付けてください。また、定期的に増し締めをしてください。

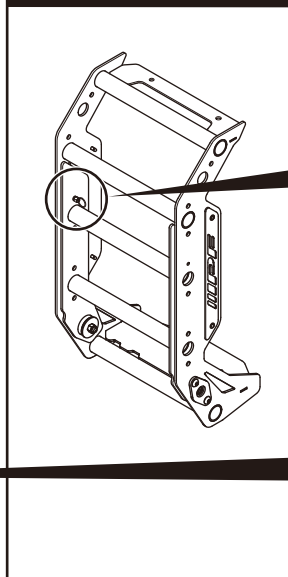
⚠ 注意

車両走行時には必ずアシストラダーを収納ください。また、リアラダー使用時はアシストラダーを下ろしてご使用ください。上にあげた状態でのご使用は製品および車両の破損や使用者のけがの原因となるおそれがあるので絶対にアシストラダーを下げた状態でのご使用をお願いします。

アシストラダー使用時

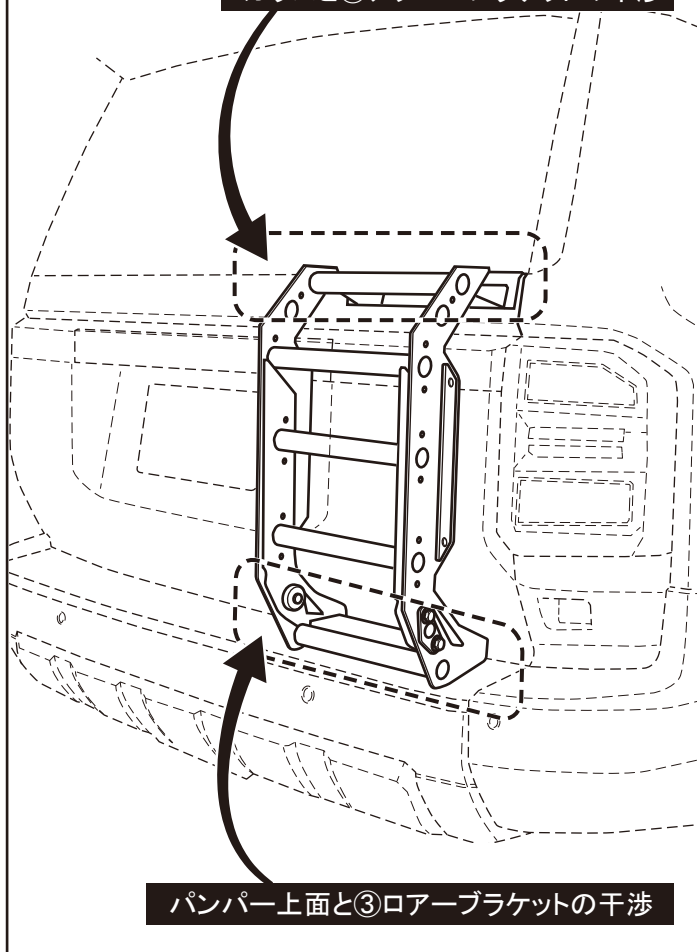


車両走行時



取り付け完了図

ガラスと②アッパーブラケットの干渉

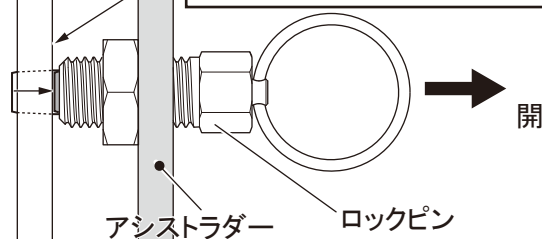


パンパー上面と③ローアブラケットの干渉

アシストラダー開閉の方法

閉の確認

リアラダーにロックピンが挿さっていることを確認してください。



開ける時

ロックピンを引っ張りアシストラダーを手前に引いてください。

閉める時

アシストラダーを上げて、ロックピンを引っ張り、ロックピン先端がリアラダーの穴に挿さる位置に合わせてください。

アフターサービスについて

製品について、ご不明な点がございましたら、お買い上げの販売店または、弊社までお問い合わせください。

問い合わせ先 **I P F 株式会社**

〒 370-1201 群馬県高崎市倉賀野町2656

TEL. 027-346-3316 FAX. 027-347-1594

受付時間: AM9:00~PM12:00 PM1:00~PM5:00